

2025.2.4 (143071)2002WE16 による恒星食の光度曲線等

恒星：HIP 37768 Mv 8.4 等 Mb 9.0 等 Mr 7.7 等

小惑星：(143071)2002WE16 19.2 等 推定直径 2.40km +/-0.26km

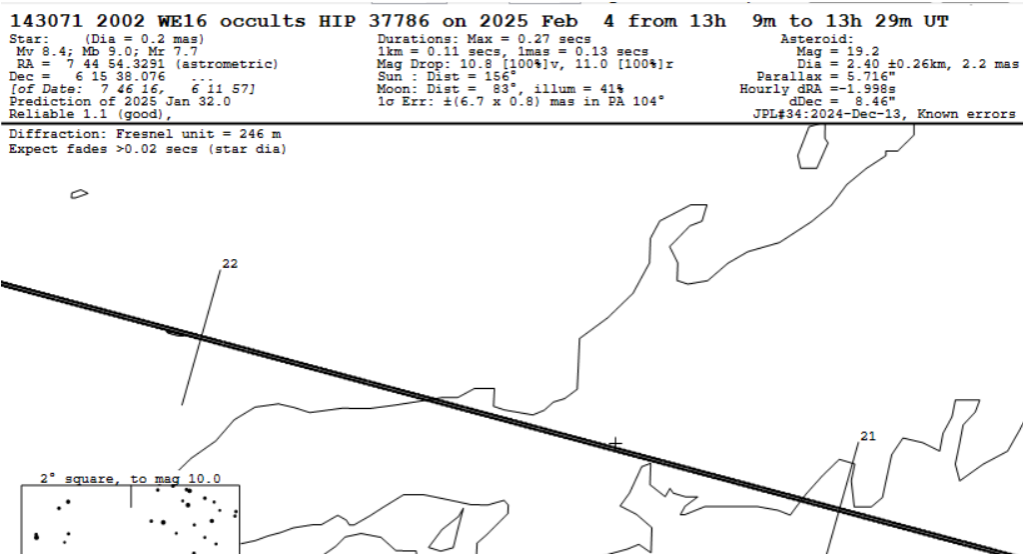
最大継続時間：0.27s 減光等級 10.8 等

観測者氏名：浅井 晃

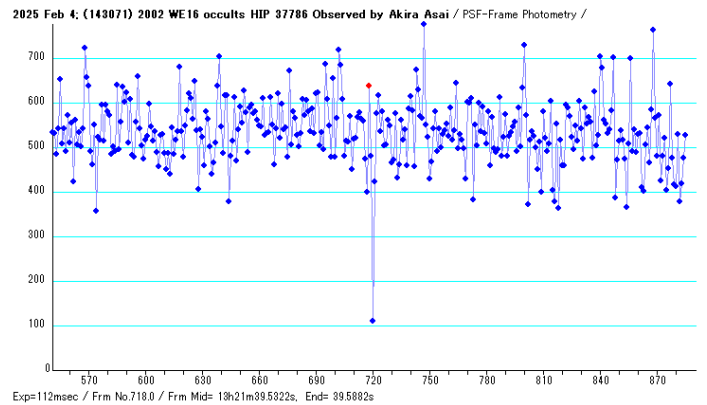
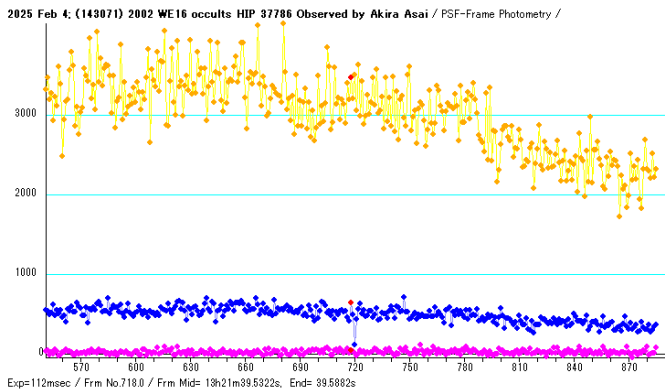
観測地および観測地の経緯度と標高：

三重県桑名市蛸塚新田（大山田川右岸）

136度39分31.2秒 35度4分55.5秒 27m



■観測結果

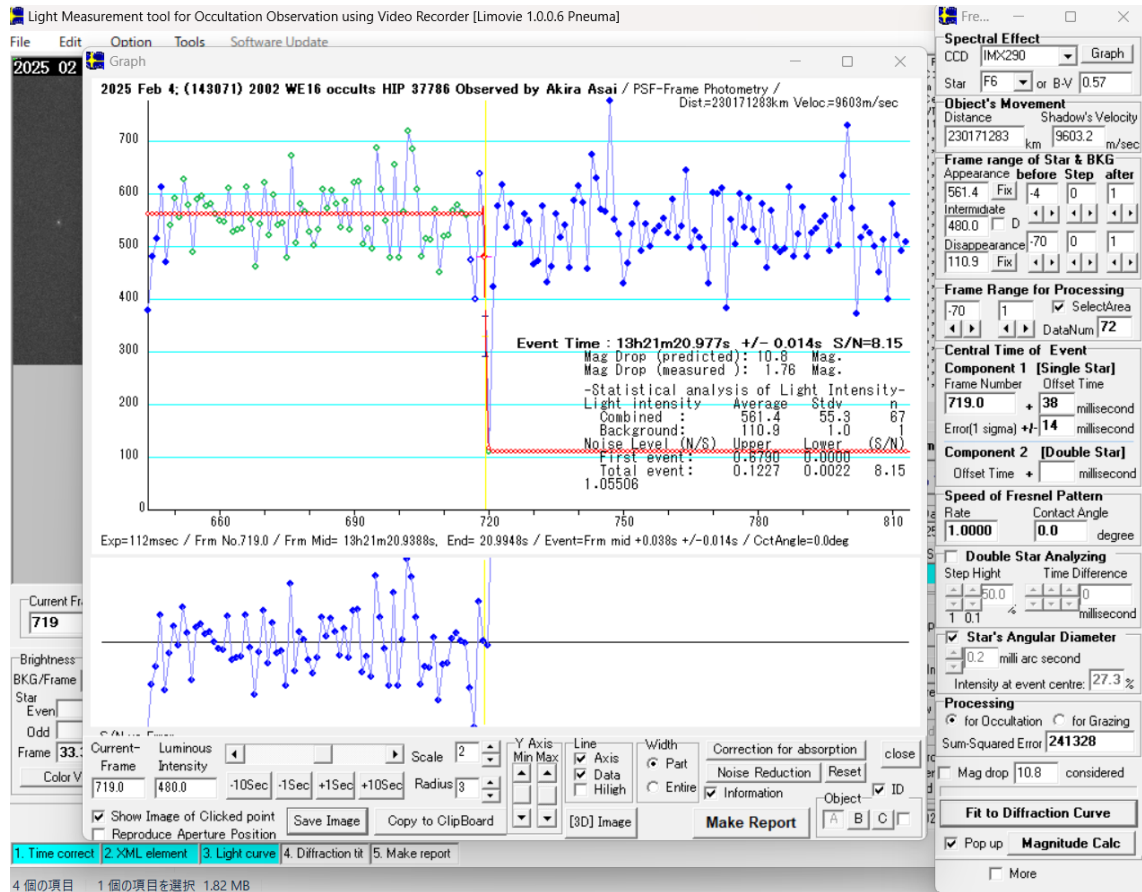


左図は対象星（青）と比較星（黄）、BKG（マゼンタ）後半雲による減光がわかる。

右図は比較星と correction for absorption をしたもの。減光は明確だが、1点だけが落ち切っていない。

下の図は、Diffraction Analysis をしたものの。for Occultation で。また、恒星がある程度大きさがあるので、Star's Angular Diameter に自動的にチェックが入った。チェックをはずさずに測定した。よくフィットしており、誤差も小さいのだが、減光等級の Predicted が 10.8 等に対して 1.76 等しかない。(復光も同様に測定し、1.71 等)

最大継続時間 0.27 秒に対して、露出時間が 0.112 秒と充分短いとはいえないの、光量が落ち切らないのはしょうがないか。



下の図は復光時の測定

